

デジタル表示基板付きタイプの特徴(説明資料)

1) デジタル表示 & シンプル操作

従来のネジナ


(本体側面の小型ボリューム)

- ドラム回転速度
- フィーダ振動強度
- フィーダ振動周波数
- ドラム逆転感度(反対側面)

(基板上デンプススイッチ)

- (オプションスイッチ)
- 満杯センサ使用/不使用
- 満杯停止ディレイ切り替え(4段階)
- 逆転時間切り替え(4段階)

デジタル表示基板付きタイプ 操作/表示パネル



- 調整はすべてデジタル値による数値等(パラメータ)の設定で行います。(バックライト付きの8文字x2行キャラクタLCDを搭載 ※1)
- ツマミをクルクル回して、ポンと押して決定、のシンプルな操作です。
- 詳細/広範囲な設定が可能な各種のパラメータがあります。
- 通常は、常用する数種類のパラメータのみが表示されますが、必要に応じてより詳細なパラメータを表示させることができます。

※1 : 日本語表示(漢字・カナ)には対応していません。表示は全て英数字です。

2) その他の特徴

性能UP

- CPUクロック原発振基準により、**フィーダ駆動周波数の安定度**が向上しました。
- デジタル設定により、**フィーダ駆動周波数やドラム回転速度、タイマー設定などの設定範囲**が広がりました。
- ドラム逆転機能は、引っかけり**検知感度設定を自動調整**方式として、従来より幅広い速度域で確実に動作します。

機能UP

- 必要に応じて、**不用意な設定変更操作を防止**することができます。
→内部スイッチによる変更禁止/詳細メニュー表示抑制/EEPROM保存制限の3段階の設定が可能
- すべての**パラメータ設定を一括して保存/再現**することができます。(操作/表示基板上のバックアップ領域に保存します)
- 満杯センサに加えて、さらに先端到着センサも併用する**2センサ制御**が設定可能です。
- 接続したセンサー類の状態を監視して、以下の各エラーを外部出力することができます。
→「**材料切れ**」.....満杯センサが長時間ONしない(ワークが来ない)場合
→「**フィーダ上ワーク詰まり**」.....2センサ制御時に、満杯センサON、先端到着センサOFFが長時間続いた場合
→「**デッドロック**」.....引っかけりによるドラムの逆転が繰り返し連続して発生した場合
- 振動センサを接続して、フィーダの共振点サーチや**振動強度安定化**運転を行うことができます。
(MEMS加速度センサーモジュールを使用しています。一般のボールフィーダ用の振動センサは使用できません。)
- 外部入力(1点 EXS/EXR:外部停止/運転入力 パラメータにより論理反転可能)
→ 内部回路と**絶縁**し、PLCなどの24V系回路に接続可能です。
- 外部出力(2点 EXO1:センサー信号出力、EXO2:エラー系出力 パラメータにより設定変更可能)
→内部回路と**絶縁**し、PLCなどの24V系回路に接続可能、また各100mA程度までの負荷駆動可能です。

オプション展開

- ネジナ本体に電源とエアを供給するだけで運転可能な、「**自己完結**」エア駆動エスケープ付きとすることができます。
(「自己完結」エスケープでは、拡張IO基板を使用します。また、従来品同様の外部PLC制御エスケープも可能です)
- ピックアップ数管理に適した、**プリセットカウンタ**機能を付加することができます。
(本体の仕様等の制約がありますので詳細はお問い合わせください。)